

記者配布資料

2026年7月10日

名古屋経済記者クラブ各位

名古屋商工会議所

名古屋商工会議所 / 中小企業の“続ける力”を支える シリーズセミナー「企業防衛」を開始

第1弾は「メンタルヘルス・労務リスク」をテーマに開催

名古屋商工会議所は、地域中小企業の経営基盤強化を目的とした新シリーズ企画「企業防衛」を2026年度より開始します。本シリーズは、人材不足や労務問題、サイバーリスク、自然災害、事業継続など、中小企業を取り巻く様々な経営リスクをテーマに、年間を通じて実務型セミナーを開催するものです。

第1弾として、2026年7月14日（火）に、「メンタル不調・休職・離職を防ぐ実践対応」をテーマに開催します。近年、職場におけるメンタルヘルス不調や精神障害の労災認定件数は増加傾向にあり、中小企業においても、休職・離職・採用難・管理職負担など、経営への影響が広がっています。特に20～50名規模の企業では、制度整備や専門人材が十分ではないケースも多く、「一人の不調」が現場や経営に与える影響も小さくありません。本セミナーでは、メンタルヘルス対策や労務実務に詳しい専門講師を招き、

- ・ ストレスの本質と対処方法
- ・ 勤労者の心身症・精神障害とうつ病の基礎知識
- ・ 就業障害・休職・長期療養のリスクマネジメント
- ・ 職場復帰支援プログラム などについて解説します。

今後、名古屋商工会議所では、本シリーズを通じ、「共済・保険制度を案内する」だけでなく、地域企業の継続経営を支える支援機能として、相談・実務支援・情報提供を強化していきます。

報道各社におかれましては、ぜひ当日のご取材を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

開催概要（第1弾）

日時：2026年7月14日（火）14:00～16:30

会場：名古屋商工会議所 5階 会議室D

対象：中小企業経営者、総務・人事責任者等

主な内容：精神障害による休職・復職のリスクと的確な対策・サポート制度

主催：名古屋商工会議所

共催：東京海上日動火災保険株式会社

今後の開催予定

本シリーズでは今後、「サイバーリスク対策」「人材定着と福利厚生」「経営者リスク対策」などをテーマに開催予定です。

お問い合わせ先

名古屋商工会議所 中小企業部 共済グループ 田中

TEL：052-223-5645 / MAIL：t.tanaka@nagoya-cci.or.jp

気づいた時には手遅れになる前に

人が辞めない職場は 何をしているのか

名商会員
・非会員とも
参加費
無料

メンタル不調・休職 離職を防ぐ実践対応 セミナー



労働安全衛生法の改正により、ストレスチェック制度の対象が中小企業を含む全事業所へ拡大されます。人材不足が深刻化する中、従業員のメンタルヘルス不調や休職は、本人だけでなく職場全体の生産性や組織運営にも大きな影響を及ぼします。本セミナーでは、メンタルヘルスマネジメント検定広報大使を講師に迎え、ストレスの正しい理解から、精神障害の基礎知識、休職・復職対応のポイント、企業として備えておきたい実務対応まで、具体例を交えながら分かりやすく解説します。

日時

2026年 7月 14日(火) 14:00-16:30

場所

名古屋商工会議所 5階 会議室D (名古屋市中区栄2-10-19)

定員

先着 80名 (事前予約制)



メンタルヘルスマネジメント検定広報大使
／ハラスメント防止コンサルタント
(元東京海上日動火災保険株式会社広域法人部専門部長)

横山 昌彦 氏

メンタルヘルス・ハラスメント分野の第一人者。これまでに全国で2,700回超の講演・研修を実施し、受講者数は15万人を超える。テレビ・新聞等50を超えるメディアへの出演実績を持つ。東京海上日動火災保険株式会社退職後は、大阪商工会議所メンタルヘルス・マネジメント[®]検定広報大使をはじめ、各種団体の講師・アドバイザーとして活動。企業におけるメンタルヘルス対策やハラスメント防止、人材育成支援に幅広く取り組んでいる。

セミナーの内容

精神障害による休職・復職のリスクと的確な対策・サポート制度について

- ① ストレスの本質と対処方法
- ② 勤労者の心身症・精神障害とうつ病の基礎知識
- ③ 就業障害・休職・長期療養のリスクマネジメント
- ④ 職場復帰支援プログラム (含む休職規定策定のポイント) 等

申込フォーム



ご参加ができない方用
損保等相談フォーム

主催：名古屋商工会議所 共催：東京海上日動火災保険(株)

お問い合わせ



052-223-5645



t.tanaka@nagoya-cci.or.jp

担当：名古屋商工会議所
共済グループ 田中利直